

小学校へ入学するお子さんのための

就学相談のご案内



佐々町教育委員会では、小学校へ入学するお子様について、成長に関して不安を感じていたり、入学に際して気になることのある保護者からの相談を随時受け付けています。

就学相談では、特別支援教育についてご案内するとともに、お子様の成長の可能性を最大限に伸ばし、生き生きと学校生活を送るための学びの場について、保護者の方と一緒に考えていきます。

～お子さんの就学にあたり気になることや不安なことはありませんか？～

【日常生活で】

- 落ち着きがない
- 集中力がない
- 理解力が乏しい
- 整理、整とんが苦手
- 急にパニックになる

【友達や周りの大人と】

- コミュニケーションをとることが苦手
- 一方的に話すことが多い
- 人見知りや激しい
- 一人遊びが多い

【運動や学習面で】

- 言葉が遅れている
- 飛び出したり危険な行為がある
- 文字を書くことや読むことが苦手

【どんなことが相談できるの？】

- 発達に関すること（心身の発達）
- 行動に関すること（集団行動が苦手、落ち着きがない）
- ことばに関すること（ことばの遅れがある、発音が不明瞭）
- 勉強に関すること（文字習得や学習の心配がある）
- 学校に関すること（特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室 等）

●相談には事前予約が必要です。（下記電話番号までご連絡ください。）

事前予約受付時間 月曜日～金曜日 8時30分～17時15分
（祝日・閉庁日除く）

●相談内容については、秘密を厳守します。

☆面談時お持ちいただきたい物

- 就学面談申込票
（以下お持ちの場合）
- 医療機関、療育機関の記録
- 発達検査の結果
- 身体障害者手帳・療育手帳

【問い合わせ・相談予約先】

佐々町教育委員会 総務班

857-0392 佐々町本田原免168番地2

電話番号 0956-62-2101（内線322）

メール kyouiku@saza.nagasaki.jp

特別支援教育とは？

すべての子どもたちが自立し、社会参加するために必要な力を培うため、子ども一人一人の発達の段階等に応じた教育的ニーズを把握して、その可能性を最大限に伸ばし、生活や学習上の困難を改善または克服するため、適切な指導・必要な支援を行います。

※種別：知的障害、肢体不自由、病弱・身体虚弱、自閉症・情緒障害等

特別支援学校とは？

児童1人1人の状態・特性に応じて、少人数できめ細やかな指導・支援を行います。実生活を重視した学習を行い、日常生活に必要な力や将来の自立した生活に必要な力を身に付けます。

長崎県内の主な特別支援学校は下記のとおりです。

○県立佐世保特別支援学校(知的障害・肢体不自由)

○県立大村特別支援学校(病弱)

○県立桜が丘特別支援学校(病弱・肢体不自由)

○県立盲学校(視覚障害)

○県立ろう学校(聴覚障害)

特別支援学級とは？

特別支援学級を中心に個別や小集団の中で生活・学習し、児童一人一人の状態・特性に応じた指導・支援を行います。子どもの特性等を踏まえた教育課程に基づき、個に応じた学習内容や活動を行うことができます。また、特別支援学級だけではなく、通常の学級との交流を通して、学習する楽しさや社会性を育みます。

児童生徒の人数は1クラス最大8名です。

通級による指導(通級指導教室)とは？

通常の学級で学習しながら、週の数時間を通級指導教室に通って一人一人の状態に応じた克服・改善のための学習をします。(自立活動や各教科の補充指導)

通級の時間設定や支援内容は、保護者との相談のうえ支援を進めていきますので、一人一人の支援時間は異なります。